

パシフィックフィルハーモニア東京

第170回定期演奏会

27th
PPT CONCERT

ピューリッツァー賞をはじめ数多受賞する気鋭の現代作曲家と
エスプリに満ちたファンタジックなプーランクに
ショスタコーヴィチの不屈の想いを乗せて



指揮
飯森範親

PACIFIC
PHIL
HARMONIA
TOKYO

ピアノ 坂本彩・坂本リサ



2024.10.20 SUN
14:00開演 13:00開場
サントリーホール

キャロライン・ショウ

間奏曲(弦楽オーケストラ版)《日本初演》
Caroline Shaw: Entr'acte (version for string orchestra)

プーランク

2台のピアノのための
協奏曲 ニ短調

Francis Poulenc: Concerto for 2 Pianos in D Minor FP 61

ショスタコーヴィチ

交響曲第11番 ト短調
「1905年」 作品103

Dmitry Shostakovich: Symphony No. 11 in G Minor Op. 103 "The Year 1905"

S席¥8,000 A席¥6,500 B席¥5,000 C席¥4,000

チケット発売中

【ご予約・お問い合わせ】パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク
03-6206-7356(平日10-18時)

主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京

伝統に「革新」を取り入れる。 ppt.or.jp



企業メセナ協議会
助成認定活動

PACIFIC
PHILHARMONIA
TOKYO
NORICHKA IMORI
MUSIC DIRECTOR



©山岸伸

飯森範親 指揮

NORICHIKA IIMORI

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、ブラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴュルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。また、オペラでも高い評価を得ており、新国立劇場の2020/2021シーズン開幕公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に出演、さらに11月には藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピーア・デ・トロメイ」への出演が予定されている。現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



坂本彩・坂本リサ ピアノ

AYA SAKAMOTO & RISA SAKAMOTO

第70回ARDミュンヘン国際音楽コンクールピアノデュオ部門において、日本人デュオとして初の第3位入賞・併せて聴衆賞を受賞。第7回国際ピアノデュオコンペティション(ポーランド)にて第1位及びパデレフスキ賞。第21回シュベルト国際ピアノデュオコンクール(チェコ)にて第1位を受賞するなど、国内外のコンクールにおいて入賞を重ねる。2022年、日本センチュリー交響楽団定期演奏会において、久石譲作曲「Variation 57〜2台のピアノのための協奏曲〜」管弦楽版を作曲者自身による指揮のもと世界初演。同年、ハワード・グリフィス指揮・ウィーン放送交響楽団と、ジョナサン・ノット指揮・東京交響楽団とモーツァルト「2台のピアノのための協奏曲K.365」を共演。2023年九州交響楽団定期演奏会において、パスカル・ロフェ指揮のもとプーランク「2台のピアノのための協奏曲」を共演。さらに日本フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団など、数々のオーケストラや奏者との共演のほか、日本とドイツを拠点に積極的な演奏活動を行っている。NHK「クラシック倶楽部」「ベストオブクラシック」「囲碁フォーカス」他、テレビや新聞などのメディアにも多数取り上げられている。姉妹ともに東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ科で学び、ドイツ国立ロストック音楽・演劇大学ピアノデュオ科修士課程を最優秀の成績で修了。現在、同大学の国家演奏家資格課程に在籍。2020年よりFamilie-Rahe財団奨学生。2021年度ブルーノ・フライ音楽賞を受賞。ピアノデュオを加藤真一郎、伊藤恵、Olha Chipak & Oleksiy Kushnir、Hans-Peter Stenzl & Volker Stenzlの各氏に師事。姉妹共に福岡県出身、日本棋院・囲碁三段。

管弦楽：パシフィックフィルハーモニア東京

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

1990年に設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

チケット購入

チケット発売中

S席 ¥8,000 / A席 ¥6,500 / B席 ¥5,000 / C席 ¥4,000

ppt.or.jp [パシフィックフィルハーモニア東京](#)

03-6206-7356 PPTチケットデスク(平日10-18時)

プレイガイド

☐ サントリーホールチケットセンターチケット売り場

0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日・年末年始は休業)

☐ チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>
[Pコード] 262-207



☐ イープラス

<https://eplus.jp/>



割引

☐ 定期会員割 10%OFF

☐ シニア割(60歳以上) 10%OFF

☐ ユニバーサル割 10%OFF

☐ U25割 50%OFF

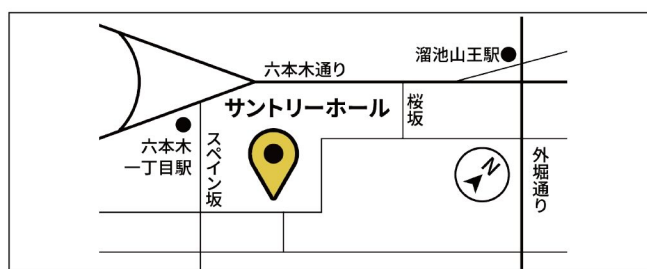
※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※ 転売は固くお断りいたします。

※ 公演中止以外の場合を除きキャンセル・払い戻しはできません。

会場



サントリーホール

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

溜池山王駅(東京メトロ銀座線・南北線)徒歩7分

六本木1丁目(東京メトロ南北線)徒歩5分

メールマガジン・SNS



LINE



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook



メルマガ登録

PACIFIC
PHILHARMONIA
TOKYO

NORICHIKA IIMORI
MUSIC DIRECTOR

27th
PPT CONCERT